

地域活動体験学習実施報告一覧表 【第44期 園芸学科】

【分野】①環境保全 ②福祉 ③子育て支援 ④まちづくり ⑤国際交流 ⑥防災 ⑦防犯 ⑧観光 ⑨交通安全 ⑩伝統文化 ⑪その他

【満足度評価】①大いに満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満が残る

番号	氏名	体験先	分野	体験期間	体験内容の報告	体験学習の成果及び反省点、今後の課題等
1	赤塚 吉博	豊郷生きがいディサービス	②	7/28～8/18	高齢者のディサービスの運営補助、交流	ディサービスの内容、業務を理解する中、心遣い、気配りの困難性を学び今後の自分の姿が見えた。
2	池田 憲一	障がい者就労継続支援フォーユー	②	5/29～7/31	障害者の皆さんとハウス栽培 ホウレンソウ、玉ねぎの収穫選別	農作業を障害者の方と一緒にする中、収穫の時期天候に左右され、事務局に負担を掛けた。
3	井戸 敏幸	河辺いきものの森	①	7/8～7/26	里山の自然保護の為、竹木の伐採、焼却、草刈りの実施	枯れた竹を焼却処分できるよう裁断する中、竹の利用価値を考える機会であり、整備を継続的に実施
4	大村 雅子	平野小学校 図書室	③	4月19日	図書室の本の修復、表紙のビニールかけ、部屋掃除、本棚整頓等	放課後で小学生には会えなかったが本を通して繋がっていると感じる中、今後も継続したい
		逢坂小学校 校庭	③	5月24日	校庭の除草、木の伐採作業	草が多く大変であったが、校庭がすっきりし、今後も各種作業を通じ、人との繋がる活動を見つける。
5	大脇 利博	かめの子ども食堂	②	5/20, 6/17	子どもと共に遊ぶ、見守り 子ども食堂の食材購入、調理	毎月1回の子ども食堂での設営、子供とのスポーツ、ゲームを通じ、社協の役割、ボランティアの重要性を認識した
6	沖 順子	社協 安八いちまる会	①	5月24日	公園のつつじ整備、草刈り OB安八会の方との交流	つつじ整備、草刈りを通じ、ボランティア仲間作りが出来、今後も各種活動で地域に繋がりたい。
		近江八幡社協 ねこの手	②	5月23日	ロウソクの色分け、付属品の取外し作業と会話での交流	簡単な作業を通じ、連帯感、居場所作りに繋がり、今後のボランティア活動の始まりとなった。
7	奥谷 有希	五個荘コミセン内 ただいま おかえり食堂	③	4/26～月1回	地域コミュニティで誰もが集う カレーライスをみんなで作る	こども食堂でなくコミュニティ食堂として誰もが参加でき、ボランティア仲間の繋がりが出来、今後も継続する。
8	小野崎 成人	愛荘さくらを守る会	①	6/23～年間	桜の木の管理維持、植樹及び剪定を年間10日を予定	町内に百年かけて1万本を合言葉に草刈り、植樹を通じ自然環境の育みと会員の親睦を深め継続する。
		愛荘福祉探偵団事業	②	8月4日	町内小学生とサンタナ学園との交流会に参加	人種、国籍、障がい有無などの多様性を認め合う共生社会の活動を通じ、ボランティア活動を継続する。
9	加納 藤太郎	長浜社協 庭づくりクラブ	①	6月6日	JR河毛駅駐車場の花壇整備、苗植付け	「ポーチュカ」の植付を通じ、会員間の交流も深まり、種子採取、種まき、育苗で継続活動を実施する。
		虹の会 加納町花壇づくりグループ	①	6月18日	加納町入口の花壇整備、苗植付け	プランターに8種類、40本を植付、日々の水やりを通じ、懇親を深まる中、継続し改善していく。
10	川原崎 厚子	東近江社協 能登川内トトロの会	②	5/22, 6/14	傷害福祉センタの草取り、花植替メンバーとの交流	草取り等の作業はボランティアとして良い中、高齢化が進む会のあり方を検討していく。
		能登川図書館内 喫茶カモミールの会	②	8月13日	知的障害者や家族の居場所づくり補助とメンバーとの交流	喫茶の接客、お客様やメンバーとの交流を通じ、カモミールの会を認識し活動継続を確認した。
11	北沢 重夫	長浜社協 庭づくりクラブ	①	6/6, 6/20	JR河毛駅駐車場の花壇整備、苗植付け	育てた花の種子から各自が育苗し植える年間活動を通じ、地元で何が出来るかを検討する場となった。
12	北村 初夫	長浜社協 庭づくりクラブ	①	6/6, 6/20	JR河毛駅駐車場の花壇整備、苗植付け	花壇整備、メンバーとの交流は有意義であったが、他の活動はスケジュールが合わず参加できず課題残る。
13	黒川 由江	彦根城北小学校 読み聞かせボランティア	③	7/6, 7/13	毎週木曜日、朝10分間、読み聞かせを継続実施	読み聞かせ、図書、町内花壇のボランティアを継続実施する中、自分自身を高める事が出来ている。
14	佐々生 信広	東近江社協 能登川内トトロの会	①	5月22日	施設の庭、花壇 除草作業	花苗の植付、植垣の草刈り作業を通じ、ボランティアが高齢者である中、環境整備を奉仕に頼る事に疑問
		能登川コミュニティセンター内 絵手紙さつき	②	8月24日	一人暮らし高齢者への配食に添える手紙を製作	絵手紙を作成し活動している内容を聞く中、実際の作成が出来なかった。
15	関 弘一	かめの子ども食堂	③	5/20, 6/17	小中学生を中心に遊ぶ、見守り 子ども食堂の食材購入、調理	食堂の設営、配膳、子どもとの交流を通じ、活動継続を実施する中、参加者拡大の周知方法を検討

番号	氏名	体験先	分野	体験期間	体験内容の報告	体験学習の成果及び反省点、今後の課題等
16	多川 千代子	竜王シニアボランティア 菜の花グループ	①、④	5/23, 6/14	えんがわカフェでの手伝い 河川敷の菜の花畑の準備	カフェの手伝い、広大な草刈りを通じ、菜の花グループの活動に感動し継続参加としたい。
		竜王町立図書館	④	6月21日	図書館の蔵書点検作業	年に一度の蔵書総点検を通じ、図書館業務を理解すると共に図書館利用を改めて実感した。
17	田中 敦子	かめの子ども食堂	③	5/20, 8/19	小中学生を中心に遊ぶ、見守り 子ども食堂の食材購入、調理	食堂の調理、会場設営、参加者との交流を通じ、ボランティア活動への参加意欲を増した。
18	辻 隆	滋賀県DX推進課 地域DX連携推進室	⑪	4/1～3/31	デジタルに不慣れな方にスマートフォンの基本操作を教える	県のデジタル活用サポーターを通じ、自身のスキルアップ、参加者との交流で幅が広がった。
19	富江 泰隆	彦根市本庄町 ボランティア久留美	①	6月30日	びわ湖を美しくする運動に参加	松原水泳場の清掃を通じ、たばこの吸い殻の多さに落胆する中、啓発看板の設置等を提案したい。
		彦根市本庄町 ボランティア久留美	①	8月13日	地域内河川敷の清掃 町内耕作区域のゴミ拾い	中学校の通学路のゴミ回収を通じ、ゴミが減らない実情にため息をつき、何らかの対策がないのか。
20	中野 勝子	近江八幡社協 ねこの手	②	5月23日	障がい者の方との簡単な作業と話相手	ろうそくの仕分け、参加者との交流を通じ、寄り添いにより安堵感を提供することが出来た。
		社協 安八いちまる会	①	5/24, 6/14	公園のつつじ、紫陽花整備	草刈り、参加者との交流を通じ、安八いちまる会の活動を理解し、継続参加の意欲を感じた。
21	南部 悦子	就労継続支援事業所 フォーユー	②	5/29～8/10	障害者の皆さんとハウス栽培 ホウレンソウ、メロンの収穫出荷	ホウレンソウの収穫等を通じ、利用者の集える環境の必要性を痛感し、継続参加を検討する。
22	西澤 桂一	秦荘東小学校 子ども安全パトロール	③	4/1～3/31	児童の下校に合わせ、通学路をパトロール	パトロールを通じ、児童との交流が図れ、違う場所でも声掛け出来る。
		愛荘町くらし安全課内 水生生物観察会	③	7月6日	町内の4年生を対象に出前授業で観察会を実施	観察会を通じ、児童との交流を図る中、誤った説明や生半可な態度はできない事を学ぶ。
		愛荘さくらを守る会	①	6/23～3/29	桜の木の管理維持、植樹及び剪定を年間10日を予定	炎天下の草刈り等を通じ、会員の高齢化、安全対策が課題である。
		愛荘福祉探偵団事業	②	8月4日	町内小学生とサンタナ学園との交流会に参加	交流を通じ、言葉が通じなくても笑顔で意思の疎通ができ、機会があれば継続参加したい。
23	濱 信行	豊郷生きがいディサービス	②	8/4, 8/18	高齢者のディサービスの運営補助、交流	業務体験により、ディサービスを理解すると共に、高齢者との接し方が難しかった。
24	林 則子	四番町スクエア協同組合	①	6/14, 7/27	四番町応援隊で植えられた花の鉢などの除草	草刈り、参加者との交流を通じ、ボランティア活動の継続性を認識し、更なる体験を重ねる。
25	藤田 亮助	就労継続支援事業所 フォーユー	②	5/29, 6/26	障害者の皆さんとハウス栽培 ホウレンソウ、メロンの収穫出荷	ホウレンソウの収穫等を通じ、利用者の集える環境の必要性を感じ今後の地域貢献を学んでいく。
26	松本 輝雄	河辺いきものの森	①	7/8～7/26	里山の自然保護の為、竹木の伐採、薪割、草刈りの実施	竹の除去、草刈り等を通じ、保全活動の継続性を理解するとともに今後も継続参加していく。
27	村田 正	NPO法人 西の湖自然楽校	③	5/21～8/11	[西の湖冒険ひろば]にスタッフ参加し子供と一緒に遊び学ぶ	自然の中で子どもとの交流を通じ、孤立しがちな子供と自然の中での冒険体験を継続していく。
28	安井 達夫	河辺いきものの森	①	7/8～7/26	里山の自然保護の為、竹木の伐採、薪割、草刈りの実施	竹林整備、除草作業を通じ、里山の維持管理をするには永続的な活動を認識し、今後も継続参加する。
29	山岡 幸子	佐和山小学校 図書室支援「ポケット」	③	7月7日	図書室掲示物の入替、清掃	図書室の手伝いを通じ、図書室の有意義性、親しみやすさを学んだ。
		四番町スクエア協同組合	①	6/14, 6/22	四番町応援隊で植えられた花の鉢などの除草	草刈り、参加者との交流を通じ、ボランティア活動の継続性を認識し、健康維持を痛感した。
30	吉田 稔美	東近江社協 能登川内 トロの会	①	5月22日	施設の庭、花壇 除草作業	花壇整備、草刈りを通じ、達成感を感じる中、メンバーの少なさの課題を考えさせられた。
		パソコンボランティア能登川 和(やわらぎ)ねっと	②	6月23日	障害者へのパソコン講座の補助 メンバーとの交流	講座を見学する中、グループの活動内容を理解するとともに、更なる研修の必要性を感じた。